



令和 5 年 9 月 21 日



令和 5 年上半期名古屋港港湾統計速報

(概 況)

入港船舶は、隻数が 14,123 隻(前年同期比 2.4%増)、総トン数が 1 億 653 万トン(同 5.4%増)と、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。

総取扱貨物量は、7,950 万トン(同 5.3%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は自動車部品、産業機械等が減少し 2,074 万トン(同 3.6%減)、輸入は LNG (液化天然ガス) 等の減少により 3,261 万トン(同 3.4%減)とともに前年実績を下回り、全体では 5,335 万トン (同 3.5%減) と前年実績を下回った。

また、内貿貨物では、移出は完成自動車等が減少し 1,367 万トン(同 9.2%減)、移入は完成自動車等が減少し 1,248 万トン (同 8.1%減) とともに前年実績を下回り、全体で 2,615 万トン(同 8.7%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は自動車部品等の減少により 1,058 万トン(同 2.0%減)と前年実績を下回り、輸入はその他化学工業品等の減少により 1,107 万トン(同 8.8%減)と前年実績を下回り、全体で 2,165 万トン (同 5.6%減) と前年実績を下回った。

コンテナ取扱個数は、外貿コンテナが 121 万 TEU (同 3.7%減)、内貿コンテナが 8 万 TEU (同 4.2%増) となり、外内貿合わせて 129 万 TEU (同 3.2%減) と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位 5 ヶ国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の減少により 227 万トン(同 17.0%減)、アメリカが完成自動車等の増加により 225 万トン(同 4.6%増)、オーストラリアが完成自動車等の増加により 149 万トン(同 32.1%増)、タイが完成自動車等の増加により 117 万トン(同 3.7%増)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により 108 万トン(同 17.5%減)となった。

一方、輸入においては、オーストラリアが鉄鉱石等の増加により 651 万トン(同 10.5%増)、中国が輸送用容器等の減少により 599 万トン(同 1.1%減)、アメリカが LNG (液化天然ガス) 等の増加により 286 万トン(同 5.2%増)、サウジアラビアが原油等の増加により 221 万トン(同 32.5%増)、マレーシアが LNG (液化天然ガス) 等の減少により 198 万トン(同 28.0%減)となった。